

「誠」を大切にして、社会的責任を果たします

トップのリーダーシップのもと、社会的責任を果たすしくみを整えるとともに、国際社会・地域社会から信頼される企業にふさわしい組織文化を育みます。

コンプライアンス

当社グループは、事業活動に関わる法規制などを明確化するとともに、社内ルール、教育プログラム、監視体制を整備し、グループ全体でコンプライアンスを推進しています。

2016年度の取り組み

- カルテル、輸出管理、情報セキュリティの3つの重点分野について、規程整備、教育、モニタリング体制の整備などを行いました。
- 設計・技術認証の法令上・契約上の適正性担保を目的として、技術監査室を設置しました。



Voice
担当者の声

井上 守旭
法務コンプライアンス室

お客様や社会からの期待・信頼に応え、従業員一人一人が、当社の市場が存在するさまざまな国や地域の法律・慣習に照らして誠実で公正な事業活動を行うことができるよう、社内教育やコンプライアンス案件の相談対応などの施策に取り組んで

います。

教育では、具体的なケースの紹介や、法律の背景にある考え方のわかりやすい説明などによって、従業員の皆さんがコンプライアンスを現実のビジネス場面で実践できるようなサポートを心がけています。

情報セキュリティ

ICT環境の急激な進展に伴い、情報漏えいなどのリスクが高まっていることから、各種規程の整備や監査の実施、全従業員を対象としたeラーニングによる教育など、情報セキュリティの強化に努めています。

- ISMS国際規格 (ISO/IEC27001など)*をベースにした関連規程を整備し、情報管理マネジメントシステムを構築・運用。全社で自己点検・監査を実施しています。
- 全パソコンにウイルス対策ソフト、ネットワーク接続パソコンにセキュリティ状況をチェックする仕組みを導入し、情報漏えいを防止しています。
- 月1回「セキュリティDay」を設け、さまざまな情報を発信することにより、情報セキュリティに関する意識の啓蒙に努めています。

* ISMS (Information Security Management System : 情報セキュリティマネジメントシステム)に関する国際規格